



南区ひばる子どもプラザ

〒811-1355
福岡市南区松原2丁目41-9
Tel/FAX 092-555-6565



ちいさな木

2015年度 第 68 号

食欲の秋、読書の秋など多くの楽しみがある季節となりました。
色とりどりの落ち葉を見たり、落ち葉の陰にかくれている虫を見つめたり
親子で実りのある季節をお過ごし下さい。

【 2015年11月 】 (開館時間:午前10時~午後4時)

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
						休館日
8	9	10	11	12	13	14
休館日						
15	16	17	18	19	20	21
休館日	おしゃべりタイム 10:15~12:00 講師: 土岐 圭子			わらべうたあそび 10:20~10:50 0歳児 10:50~11:20 1-2歳児 講師: 中村 尚子		
22	23	24	25	26	27	28
休館日				ベビーマッサージ教室 & 子どものフチ講座 10:20~11:20 講師: 米田 雅美		
29	30					
休館日						

ベビーマッサージ講座の持ち物

バスタオル・水分補給の飲み物(ミルクまたはお茶など)

12月

ミニ講座の

おしらせ

10日(木) ベビーマッサージ教室
&
子どものフチ講座

14日(月) おしゃべりタイム

17日(木) わらべうたあそび

※ 時間は上記カレンダーと同じです。

親子で一緒に♪

～ えかきうた♪ ～

まるまる

さんか

こぶこぶ

こーぶー



つきがでた

冬眠中



かけたかな?



いろんなクッキーをつけて
うたってみてね♪

甘えを完全に排除して、私たちは生きていくことができません。

子ども時代の「甘え」をもっと肯定しましょう。

私たちが、子どもに愛情をかけようとするときに
 子どもの側にも、実は必要な条件があるのです。
 それは、子どもの側から、大人に愛情を求める
 リアクションです。
 そしてそれが「甘え」なのです。

**「甘え」があって、初めて「愛情」を
 伝えることができます。**

甘えがないに愛情を伝えることは、なかなか
 難しいのです。



甘える子



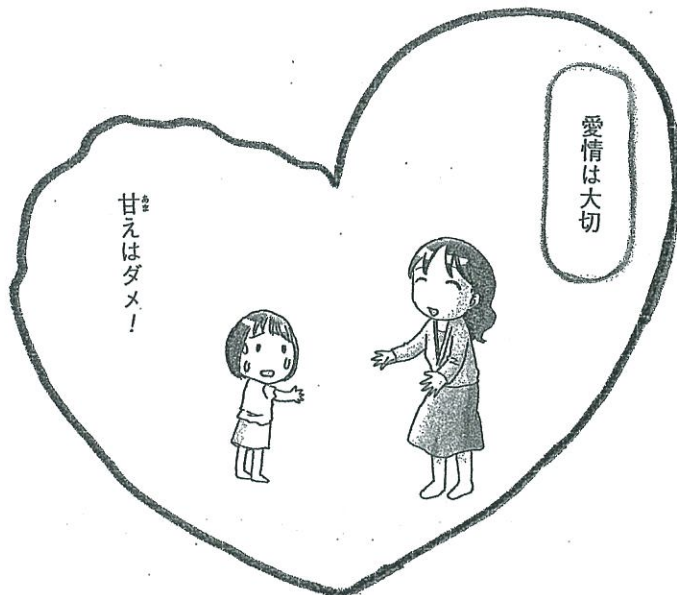
甘えない子

「愛情」と「甘え」は車輪のようなものです。

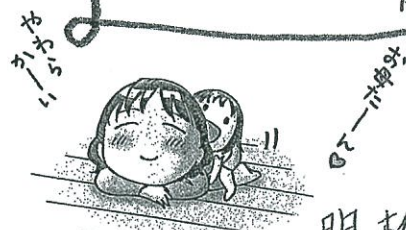
「愛情」を大切にすれば

「甘え」も大切にすべきなのです。

世間では、愛情は大事だが、
 甘えはダメだ、といいますが、
 これはまったく矛盾しているのです。



大人の世界でも「甘え」は
 さまよふなと二つに
 見られます。
 甘えを完全に排除して私たちは
 生きていくことができません。
 私たちは子ども時代の「甘え」を
 もっと肯定すべきです。
 なぜなら「甘え」は、
 人の信頼と思いやりを
 育みます。



明橋 大二 著

「子育てハッピーアドバイス ③」